

APOTC2024 のカテゴリー・テーマの選び方

APOTC2024 では、WFOT が提唱するテーマを採用しています。分野や疾患で分かれていないので困惑されるかもしれませんが、あくまでも「作業療法の目的」「何を伝えたいか」で選んでいただければと思います。下記にテーマの選び方の例を示します。

(例 1)

自動車運転の支援について実践報告をする場合、「地域での当たり前の生活を再獲得してもらいたい」という意図で関わったのであれば、「Human rights/Social inclusion」のテーマに該当します。一方、運転シミュレータなどの新しい訓練機器の使用における作業療法士の役割について報告したいのであれば、「Technology and Occupational Therapy」のテーマに該当します。

(例 2)

精神科領域で統合失調症者の退院促進や地域移行に関わった実践報告をする場合、地域移行によって対象者の幸福が促進された結果について述べたいのであれば「Mental health/Wellbeing」のテーマに該当します。多職種と連携を取り協業した過程を述べたいのであれば「Transdisciplinary research/practice」のテーマに該当します。一方、地域移行のために作業療法士が行った介入や介入の要点について主張したいのであれば「Transition to community」のテーマに該当します。

(例 3)

介護予防活動などの報告をする場合、事業の内容を報告する意図であれば「Health promotion/population approach」のテーマに該当します。また、介護や介助を必要とする地域の仕組み作りに焦点が当たっている場合、「Community development」のテーマに該当しますし、長期的な取り組みによる地域のご高齢の方々の QOL や生活状況を報告する場合は、「Ageing in place」のテーマに該当します。